

三重教務所通信

2023



1月号



発行人:三重教務所長 安田 雅
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp

桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



年頭にあたって

三重教務所長 安田 雅

新年を迎え、仏前にて新たな年の歩み始めたことと拝察いたします。

三重教区の諸事業の推進のためご理解とご尽力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

3年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、人間の無力さを突きつけられ、私たちの日常生活を大きく揺さぶり続け今なお予断を許さない状況であります。しかし、対策方途が徐々に明らかになっていく中で、それぞれのご寺院の独自のかたちとして仏事、法務が勤められるようになってきました。桑名別院においても先般12月20日から23日まで三昼夜に亘り報恩講を勤めさせていただきました。感染対策を講じながら、3年ぶりに人数の制限を行わず勤め、お斎も用意いただき、参詣いただいた方からは喜びの声もいただきました。今後もこの流れを止めることなく教区全体として「真宗仏事の回復」に取り組んでまいりたいと思います。

さて、私たちの宗門はいよいよ今春、宗祖親鸞聖人の御誕生と浄土真宗の立教開宗を記念する慶讃法要をお迎えいたします。新型コロナウイルスの不安も相まって法要に対する盛り上がり欠けるのではないかとありますが、今回の法要は、真宗本廟の阿弥陀堂、御影堂の両堂にて同時に勤行が行われ、法話も同時に別々の講師によって行われる初めての法要であります。今この時代に生き、場をたまるものとして共々に心して法要に臨んでまいりたいと思います。

法要に先立ち、昨年10月8日に教区お待ち受け大会が開催され、立教開宗は何を開いてくださったのか、それは門徒になる「門」を開いてくださったのだ。それが南無阿弥陀仏の門であり、親鸞聖人が開いてくださった「宗」であるとの大変重要な視座をいただきました。そして、慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」については、テーマの願いについて話し合われる小さな学びの場や、語り合いの場を開き続けていくべく確認がなされました。このお待ち受け大会での視座を確認しつつ、教区としての慶讃事業のあるべき形と内容を見据える取り組みも本年より進めてまいります。

教区内すべての人々の願いを合わせもって、同朋会運動の更なる推進をもって次代に確実に念仏の灯を伝えていけるよう本年もご理解とご尽力をお願いいたします。

○特伝第4ブロック本講座がスタートしました！

12月25日（土）西善寺を会場に、南勢2組1部の特伝本講座の第1回目が開催され、11名のご門徒が受講されました。南勢2組1部は、本講座を「真宗入門連続講座」と題して、講師に伊東恵深氏（南勢1組西弘寺）を迎え、補導の檜歩氏（中勢1組安養寺）をはじめ11名のスタッフで全7回の日程が運営されていきます。

初回の講座では、オリエンテーションに引き続き、「講座ことはじめ」として、真宗を学ぶということの基礎的な講義、そして、テキスト『現代の聖典』を学ぶにあたってアニメ「王舎城の悲劇」を鑑賞することからスタートしました。また講義後の座談では、開講式の緊張感も徐々に溶け日頃の疑問を自然に語り合うことができる和やかな雰囲気となり、司会スタッフも座談会学習会の学びを活かしながら参加者の声に耳を傾ける講座となりました。

第4ブロックは今後、南勢2組2部が2月、中勢2組が4月よりそれぞれ本講座がスタートしていきます。



「王舎城の悲劇」のアニメを鑑賞

○教区教化委員会 四国教区とのオンライン交流会を開催

去る12月5日、三重教区教化委員会社会教化小委員会10名と四国教区教化委員会男女共同参画班6名、さらに今年度の「ジェンダー問題に関する公開講座」講師をつとめていただく藤場芳子氏（金沢教区）を交え、Zoomを使用したオンライン交流会を開催しました。

今回の交流会は、社会教化小委員会委員の学習会の一環として企画され、情報交流の呼びかけに四国教区が賛同いただき、藤場芳子氏の協力のもと実現しました。

四国教区は、男女共同参画の取り組みとして、公開講座の実施や教化委員会広報誌に連載記事を設け情報発信と課題共有を行っているそうです。公開講座は、四国教区の組が順番に担当して開催しているとのことで、組の事業として、住職・坊守はもとよりご門徒も参加する体制が作られています。また広報誌の連載では、広報班との連携のもと作成され、三重教区としても学ぶことが多くありました。



オンライン会議に参加する委員

コロナ以前は、他教区との交流は、現地に赴かなければならず困難な面がありましたが、今日ではオンライン環境が整備されたことにより、このような交流会が開催でき、距離に関係なく情報交換や新たな視点をいただくことができ、教化事業の新たな展開にもつながるため、今後もこのような機会を積極的に開催していきたいと委員会は考えております。

○教区会議員選挙について

任期満了に伴う教区会議員選挙が去る12月24日に行われ、次のとおり当選人が決定しましたのでお知らせいたします。

なお、12月26日に当選証書交付式が開催され、当選人へ荒木智榮選挙管理会長より当選証書が手交されました。

今後、教区の重要課題について協議をいただくことが願われます。

1 選出教区会議員当選人（届出順）

氏名	組名	寺院教会名
員辨 暁	員弁組	圓光寺
岩田信行	南勢2組	道専寺
香川知則	南勢1組	光徳寺
藤田研裕	三講組	善長寺
加藤秀丸	三重組	西念寺
伊藤宣章	四日市組	西福寺
岡本広之	中勢1組	本福寺
伊藤誓英	桑名組	明圓寺



荒木智榮選挙管理会長より当選証書を受け取る員辨議員

任期 2022年12月24日～2026年4月23日（以上 敬称略）

○経常費年末完納のお扱いについて

本年度宗派経常費の年末完納のお扱いを2023年1月20日（金）締切とさせていただきます。何卒ご完納に向けて更なる勧募奨励方よろしくお願ひ申し上げます。

また、法要座次・衣体、教師資格のご確認・ご申請等は、教務所までお問い合わせください。

研修会(公開)のおしらせ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページを参照ください

聖典基礎講座

- ◎期 日 ①~~11月10日（木）~~、②~~12月9日（金）~~、③2023年2月8日（水）
④4月11日（火）、6月20日（火）
- ◎時 間 13時30分～16時
- ◎会 場 三重同朋会館 ※ Zoomを使用したオンライン併用
- ◎講 師 高柳 正裕 氏（学仏道場「回光舎」舎主）
- ◎テ ー マ 「仏に遇うー真実の自己・世界に遇うー」
- ◎参 加 費 3,000円（年間5回分）
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//> から申し込みください。

帰敬式執行者研修会

- ◎日 時 2月9日(木) 13時30分～16時
- ◎会 場 南勢1組 無碍光寺
(松阪市黒田町36番地)
- ◎講 師 稲岡 佳希 氏(本廟部式務所堂衆)
- ◎対 象 帰敬式執行に携わる僧侶及び門徒
- ◎申し込 前日までに三重教務所に、電話・FAX・メールにて申し込みください。

「差別と人間を考える」協議会現地研修

- ◎期 間 3月9日(木)～10日(金)
- ◎内 容 水平社博物館フィールドワークと生野コリアンタウン人権研修
※ 上記に併せ、山門とホテルが一体となるビルとしてリニューアルされた難波別院に参拝いたします。
- ◎参加費 17,000円(三重教区の方は、教区より3,000円を助成します。)
- ◎申 込 申込書に必要事項を明記の上、メール・FAXもしくは郵便にて三重教務所まで申し込みください。

ジェンダー問題に関する公開講座

- ◎日 時 3月8日(水) 13時～16時
- ◎場 所 三重同朋会館3階講堂
- ◎講 師 藤場 芳子 氏(金沢教区常讃寺坊守)
- ※ 詳細は、次号の『教務所通信』にてお知らせします。

得度義務研修会

- ◎日 時 3月30日(木) 9時～15時30分
- ◎会 場 桑名別院本堂(桑名市北寺町47)
- ◎対 象 満9歳以上(得度受式時)で、2023年5月以降に得度受式を希望する者
※ 三重教区においては、得度出願の条件として、当研修会の受講が義務付けられています。

声明講習会の開催(教区准堂衆会主催)

事前研修として、三重教区准堂衆会主催の声明講習会が、下記のとおり開催されますので、ぜひご参加ください。

期日：2023年1月21日(土)及び2月18日(土)

場所：桑名別院

内容：正信偈(草四句目下)・念仏和讃三淘、仏説阿弥陀経

※ 詳細は別紙チラシを参照ください。

1月のテレホン法話

1月 1日～15日 ……安田 雅 (三重教務所長 兼 桑名別院輪番)

1月16日～31日 ……横山 大 (三重組 聞稱寺住職)

心をひらく

24時間 いつでも どこでも テレホン法話

☎ (0594) 23-6191

【教務所の事務休暇(休止)についてのお知らせ】

下記期間を年末年始の事務休暇とさせていただきます。1月10日(火)より通常業務を行います。

年末年始休暇…… 2022年12月29日(木)～2023年1月6日(金)

緊急連絡先 桑名別院 TEL 0594-22-0652

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 教化推進総務会

・11月30日に会議を開催した。まず教化委員の担当変更について報告した。

① 該当者 石原 孝 氏 (社会教化小委員会→特伝推進本部)

② 変更日 2023年1月1日から5月31日まで

③ 理由 石原氏が「三重教区同朋の会推進員連絡協議会」の会長に就任したことから、「三重教区教化委員会「特別伝道推進本部」細則」第5条第1項により特伝推進本部長より本部員に指名された為。

協議案件は、①お待ち受け大会について、②教化委員会の今後の予定について。お待ち受け大会については、11月1日に開催された「お待ち受け大会本部・主任会」の報告を行い、今後、記録誌を作成すること、また、作業部会総括会議を12月6日に開催することを報告した。次に、教化委員会の今後の予定については、来る5月31日に現教化委員の任期が満了することから、6月1日に「新旧教化委員合同会議」を開催し、事業の引継ぎ及び幹事の互選を行う。また、7月11日に教化委員会総会を開催する。新しい教区教化テーマについては、今後半年をかけて協議を重ねる予定。

さらに、教区教化の原点の学びとして、『宗門白書』を輪読するとともに、大賀委員より『預流 — 三重教区同朋会運動の歩み —』作成にあたっての当初の願いをお話しいただいた。

次回は、1月31日(火) 13:30から開催する。

○ 特伝推進本部

- ・ 12月14日に特伝本部会議が開催され、第12次特伝始動にむけて協議。
- ・ 12月15日に第11次特伝第4ブロックの補導・スタッフを対象に「座談会学習会」第3回が開催され、模擬座談などを行いながら、司会の役割を学習した。
- ・ 12月25日に、南勢2組1部第1回本講座（講師：伊東恵深氏、補導：櫻歩氏）が西善寺にて開催。次回は1月15日（日）於：道専寺。

○ 社会教化小委員会

- ・ 12月5日に会議を開催した。まず、「ジェンダー問題に関する公開講座」については、講師に藤場芳子氏（金沢教区常讃寺坊守）を迎え、3月8日（水）午後1時から開催する。講座の内容については、委員の意見をまとめ、次回会議にて詳細を決定する予定。また、「社会教化小委員会公開講座」は、四衢亮氏（岐阜高山教区不遠寺住職）を迎え、5月15日（月）に開催する。次に、テレホン法話の更なる奨励に向けて、昨年度は奨励用ポスターを作成したが、今年度の奨励の方法について検討がなされ、次回会議にて継続して協議を行う。次回会議は、1月11日（水）13：30から開催する。

○ 教区坊守会

- ・ 12月2日に桑名別院本堂において第二回坊守講座を開催した。講師は海法龍氏（東京教区長願寺住職）。慶讃テーマの「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」を講題にしてお話いただいた。参加人数は29人。
- ・ 12月19日に役員会議を開催した。来る1月17日に開催する「東海連区坊守会長会」についての打合せを行った。また、第二回坊守講座の反省点や気づいたこと、翌日からの桑名別院報恩講の坊守会の業務について話し合った。今年度末（6月）には坊守会委員及び役員の任期が満了し、新年度の7月より新たな坊守会の体制になるが、坊守会就任初年度において、桑名別院報恩講の業務がわからないとのことから、今年の別院報恩講は、次期坊守委員の方にもお手伝いに参加していただいた。寒い日が続く中だったが、一緒に参加出来て良かった。

東海連区坊守研修会(三重教区当番)

期日 2023年5月17日（水）

場所 柿安シティホール（桑名市民会館）

※ 詳細は、同封の開催チラシをご参照ください。

今月の法語

なんのために生まれて なにをして生きるのか
こたえられないなんて そんなのはいやだ！
（「アンパンマンのマーチ」より）

晴耕雨読（教務所員から）

教務所嘱託 高科 行

2006年1月から2008年10月まで駐在していた大聖寺教区（石川県加賀市全域と小松市の一部）は1教区1組、36カ寺で構成されている当時最小の教区でした。特筆すべき点は「本山相続講」設立以来120年以上にわたり、宗派経常費の「相続講金」が教区内の寺院ではなく、教区内110程の町ごとに集められ、教務所に納められることです。

町は教区内東・西・南・北・中の5地区の「組（くみ）」に分かれ、組ごとに月一度本山相続講の「組講（くみこう）」が組内町を巡回して開かれます。勤行（正信偈・三海六首引）に続いて御消息が拝読され、法話・お斎（とき）を頂き、所要時間は3時間超。会場は各町の公民館です。なんと教区内の町の公民館には幅二～三間の堂々とした押し板形式の大谷派お内仏が設置されており、『政教分離』と『信教の自由』の憲法理念はどうなっているのダツ」と問われれば、森喜朗元首相（石川2区選出）に東京オリ・パラ贈賄事件の解決に先駆けて、任意の事情聴取に応じていただくしかなく、大谷派宗門護持と自民党の接点は「旧統一教会問題」以前からの癒着によっ……ムニヤムニヤムニヤ。

「百姓の持ちたる国」「真宗王国」と呼ばれた石川県が盤石の「自民王国」であることや、一向一揆制圧のため門徒千人以上を張り付け、釜茹でにし虐殺した前田利家の金沢入城を祝う「金沢百万石まつり」が嬉々として催される「お上大事」の風潮と「信心為本」の宗風をどうわきまえておられるのだろうか。「神の国発言」と「法議相続」との「ねじれ現象の謎」は深まるばかり。しかしながら和田 稔師と歩んでこられた推進員方が、20年ぶりに南米から帰国した浦島太郎駐在を「駐在さん、一緒に聞法しましょう」と受けとめてくださったことも全て、120年にわたる本山相続講によるご教化の賜物だったのですね。改めて大聖寺の皆さんと歴史に感謝申しあげる次第です。



公民館での組（くみ）講の様子



日	曜	行事内容
1	日	
2	月	
3	火	教務所年末・年始事務休暇(～1/6まで)
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	部落解放研究第28回三重県集会(於:三重県総合文化センター)
8	日	
9	月	
10	火	「是旃陀羅」問題報告会及び差別と人間を考える協議会常任委員会 14:00-
11	水	社会教化小委員会 13:30-
12	木	教区会(臨時会・組織会)14:00-
13	金	特伝本部員学習会 13:30-
14	土	四日市組特伝アフター講座 14:00-
15	日	②南勢2組一部特伝本講座 10:00-(於:立雲寺)
16	月	合唱団「ひかり」役員会 10:00- / 児連月例会 13:30-
17	火	坊守会役員会 10:00- / 東海連区坊守会長及び教区坊守会役員会合同会議 11:00-
18	水	青少幼年教化小委員会 13:30-
19	木	寺族門徒研修小委員会 13:30-
20	金	教研月例会 13:30-
21	土	声明講習会 13:30-(聞光殿)
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	合唱団「ひかり」練習日 13:00-
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	教化推進総務会 13:30-

① ご坊さんだより ② 子どものつどい団体参拝案内 ③東海連区坊守研修会について ④ 声明講習会のご案内